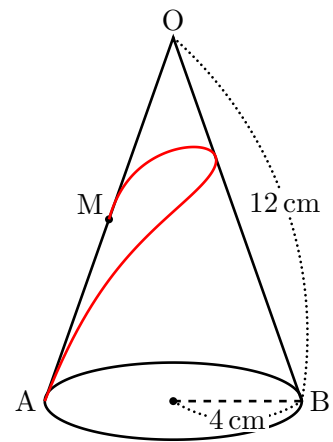


底面の半径が 4 cm 、母線の長さが 12 cm の円錐があります。底面の1つの直径を AB とし、円錐の頂点を O とします。また、線分 OA の中点を M とします。この円錐の側面上に、右の図のように点 A から線分 OB と交わり点 M まで線を引くとき、最も短くなるように引いた線の長さを求めなさい。



[埼玉県]